

# 相談用紙の書き方

## 記入例/敷金の返還

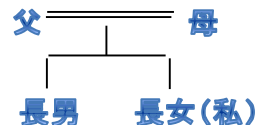
氏名 さい タマエ

**相談内容** \*今までの経緯や現在の状況などを具体的に記入してください。

〇〇年〇月〇日に父が急死しました。残された遺族は、母、兄と私の3人です。遺言はありませんでした。父の遺産は母と私が住んでいる土地、家屋と他に預貯金があります。

今後どのようにして、父の遺産を分割していったらよいのでしょうか。

また、遺産の割合はどのようになるのでしょうか。



## ポイント

### 相続

- 誰がいつ亡くなったのか
- 相続人の数  
(代襲相続人を含む)
- 遺言書の有無
- 亡くなった人の財産や借金

### 遺言

- 自筆証書遺言
- 公正証書遺言  
(公証人が作成し、安全)
- 遺言の内容を十分に検討する

### 内容証明

- 通知や意思表示等の内容や時期が重要である場合
- 時効中断のために催告する場合
- 確定日付の付与を受ける必要がある場合 など

# 行政書士の相続遺言・内容証明相談用紙

市民相談(無料)について、次の事項についてご了承ください。

- ・相談員は、あなたの説明だけで短時間で判断しますので、後日判断が異なる場合があります。
- ・相談員は、相談の場における相談内容について受任はできませんのでご理解ください。
- ・お1人様年度1回のご利用に限らせていただきます。

**相談内容** ※今までの経緯や現在の状況、相談したいことなどを具体的に記入してください。

**相談者メモ欄**